

京都大学理学部九州講演会

同日開催…講演者、京大生との交流会

若者を科学に向かわせるものは？

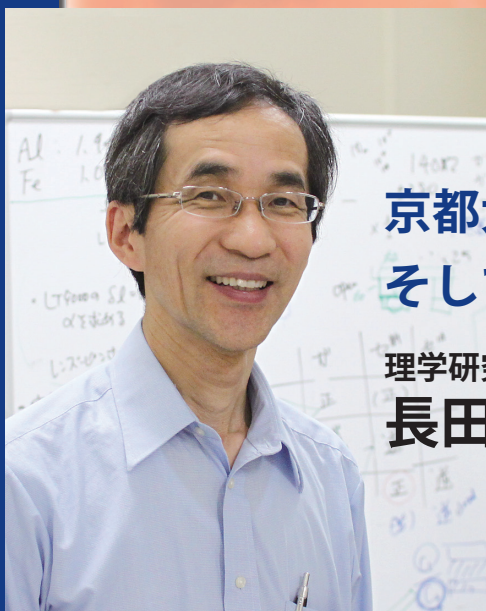
〈特別講演〉

2008年ノーベル物理学賞

益川 敏英 名誉教授



平成26年9月7日(日) 10:30 開演
JR九州ホール【入場無料・要申込】



京都大学の理学部、
そして大学院理学研究科

理学研究科 副研究科長

長田 哲也 教授

生き物のリズムと時計のしくみ

生物科学専攻

小山 時隆 准教授



定員：300名(申し込み先着順)

対象：高校生、中・高校教員

お申込み方法

WEBサイト内の申込フォーム (<http://www.elcas.sci.kyoto-u.ac.jp/fukuoka2014/>) または FAX (075-762-1346) に下記の内容をご記載の上、お申込みください。

8月下旬より順次ご入場整理券を発送いたします。

※高校で一括お申込みの場合は、電子メール本文に代表者の連絡先を明記の上、参加者氏名リストをご添付ください。

※は必須項目ですので、必ずご記入ください。

※フリガナ	※学年・ご職業 (○をつけてください)	
※氏名 (男・女)	高校 (1 2 3) 年生 その他の受験生	中学校 教員 高校
※ご自宅住所 (〒 -) 都道 府県	*建物名、棟番号、号室までご記入ください。	
※TEL	FAX	E-mail
益川先生や他の先生方に質問したいことがあれば、ご記入ください。先生方にお伝えします。		

個人情報の取り扱いについて

「京都大学における個人情報の保護に関する規定」に基づき、京都大学理学部の広報活動に関する業務にのみ使用します。

お申込み・お問合せ

京都大学理学研究科 社会交流室 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

TEL: 075-762-1345 FAX: 075-762-1346 E-mail: fukuoka@cr.sci.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www.elcas.sci.kyoto-u.ac.jp/fukuoka2014/> (残席状況も確認いただけます)

対象：高校生および中・高教員の方

平成 26 年 9 月 7 日 (日)

10:30 開演 (10:00 開場)

JR 九州ホールにて

定員 300 名 (先着順・要事前申込)

『京都大学理学部九州講演会』

10:30 ~ 11:00 京都大学の理学部、そして大学院理学研究科

〈理学研究科副研究科長〉長田 哲也 教授

理学は自然現象を支配する原理や法則を探究する学問です。この探究こそが、人類の知的財産としての文化の発展につながり、人類全体の生活向上と福祉に貢献すると考えます。これらを念頭において、京都大学理学部は、自由な雰囲気の下での学問的活動を何よりも大切にしている、それによって新しい学問分野を創り出してきました。これからもこの学風を継承し、多くの優れた研究者や責任ある職業人を輩出する教育機関として更に発展し続けたいと考えています。毎年この季節に、九州で高校生の皆さんに理学部のことを紹介できるのを楽しみにしています。私自身は宇宙物理学分野で望遠鏡を建設しブラックホールや太陽系外惑星を観測しようとしています。そこでのこぼれ話もお話できればと思います。

11:00 ~ 11:30 京都大学理学部での 4 年間

〈生命科学研究科修士 1 回生〉望月 志保さん

京都大学理学部を卒業、現在京都大学生命科学研究科修士課程 1 回生の望月さんに、京都大学で過ごされた 4 年間について話していただきます。



11:30 ~ 12:30 生き物のリズムと時計のしくみ 〈生物〉小山 時隆 准教授

生き物のいとなみは『繰り返す』ことを基本にしています。皆さんは、寝て起きて食事して勉強して...を毎日繰り返しているのではないのでしょうか。また、生き物は『繰り返す』だけでなく、回りの環境の変化に応じて、そのいとなみを変化させます。皆さんが試験の前夜で一日の生活パターンを大きく変えるのも生き物としては当たり前のことに思えます。環境変化の中には、一日の夜と昼、一年の四季のように、規則正しく繰り返すものがあります。これらの周期的な環境変動に対して、生き物は時計をもち、時間を知ることで、効率よく『繰り返す』機能を働かせています。この講演では、生き物が見せるリズム現象、時計のしくみ、季節の感じ方について、最新の研究成果も取りまぜながら紹介いたします。

勉強や研究、日常生活のことなど
色々な質問ができるチャンス!



14:30 ~ 16:00 講演者、京都大学生との交流会

先生や先輩たちは高校時代にどのような過ごし方をしていたのだろうか。京都大学での学びや遊びはどんな感じなのだろうか。研究について、研究者としての志など、疑問や質問をグループに分かれてきいてみよう。

12:30 ~ 13:30

— 休憩 —

13:30 ~ 14:30

〈特別講演〉若者を科学に向かわせるものは?

益川 敏英 名誉教授

若者は若者の生活の中で多くのものに接するが、その中で想像もしなかった科学上の出来事や、科学者の姿に接するであろう。その若者はそれらの憧れに近づきもっと知りたいと希求する。そしてそれを求めてドンキホーテの如く金



盤を頭に載せてロバに乗り旅に出る。そこで自分が夢見た世界の本当の姿とより深い内容に驚き一歩一歩真の科学者に近づいて行く。我々の社会は若者にロマンが持てる社会で在って欲しい。私は複合粒子模型の提唱で大きな功績を残された坂田昌一博士に憧れて素粒子研究者への一歩を歩みだした。

会場のご案内 JR九州ホール

福岡市博多区博多駅中央街 1-1
博多駅直結の JR 博多シティ内。
詳しくは、こちら↓

<http://www.jrhakatacity-eventspace.jp/access/>

主催：京都大学理学部・理学研究科